

令和6年度

筑波大学大学院
人文社会ビジネス科学学術院
ビジネス科学研究群
法学学位プログラム（博士後期課程）

入学試験問題

[外国語]

英語

(2023年9月実施)

[注意事項]

答案用紙は、2枚使用し、裏面は使用しないこと。

以下の文章（出題用に編集している）について、問1から問5に答えなさい。

本文については、著作権法により
公表しておりません。

(Jed Handelsman Shugerman, *The Creation of the Department of Justice: Professionalization Without Civil Rights or Civil Service*, 66 STANFORD LAW REVIEW 121, 122-28 (2014).)

問1 下線部①における“a historical puzzle”とは何か、説明しなさい。

問2 下線部②における“This perspective”とは何か、説明しなさい。

問3 筆者によれば、the DOJは何のために作られたとこれまで一般に考えられてきたか、説明しなさい。

問4 全体を通して、筆者はthe DOJ Actに関してどのような面を新たに指摘しているか、簡潔に説明しなさい。

問5 筆者は将来の論文では何について論じようとしているか、説明しなさい。

令和 6 年度

筑波大学大学院
人文社会ビジネス科学学術院
ビジネス科学研究群
法学学位プログラム（博士後期課程）

入学試験問題

[専門科目]

(2023 年 9 月実施)

[注意事項]

1. 問題のうちいずれか 1 問について 答えなさい。
2. 解答に当たっては、どの問題を選択したかを明示しなさい。
3. 選択した問題が明示されていない場合には、問題 1 に対する答えとして採点するので、注意すること。
4. 答案用紙は、2 枚使用し、裏面は使用しないこと。

問題 1

以下の問いの両方に答えなさい。

- (1) 契約に基づく債務を債務者が履行しないときに、その債権者がとりうる法的手段について説明しなさい。
- (2) X が Y から金銭を借り受けるために、X・Y 間で消費貸借契約が締結された。また、これと同時に、X の未成年子 Z が Y のもとで芸娼妓として働くことを内容とする稼働契約が Z・Y 間で締結され、X の借入金は Z の労働により Y に返済するものとされた。これら 2 つの契約の効力について論じなさい。

問題 2

以下の問いの両方に答えなさい。

- (1) 日本法における多重代表訴訟制度の意義と課題について論じなさい。
- (2) 株式買取請求権制度における株式の「公正な価格」について論じなさい。

問題 3

著作権法と意匠法の重複保護の是非について、多角的に論じなさい。

問題 4

労働契約の内容が解雇権濫用法理（労働契約法第 16 条）の適用のあり方に及ぼす影響について、整理解雇、労働者の能力不足を理由とする解雇など様々な解雇の場면을想定しつつ論じなさい。

〔参考条文〕

労働契約法第 16 条

解雇は、客観的に合理的な理由を欠き、社会通念上相当であると認められない場合は、その権利を濫用したものとして、無効とする。

問題 5

スタートアップ企業（成長産業領域において事業活動を行う事業者のうち、①創業10年程度であり、②未上場であるもの）と大企業の事業連携において生じ得る独占禁止法上の問題点について、想定事例を示しながら論じなさい。